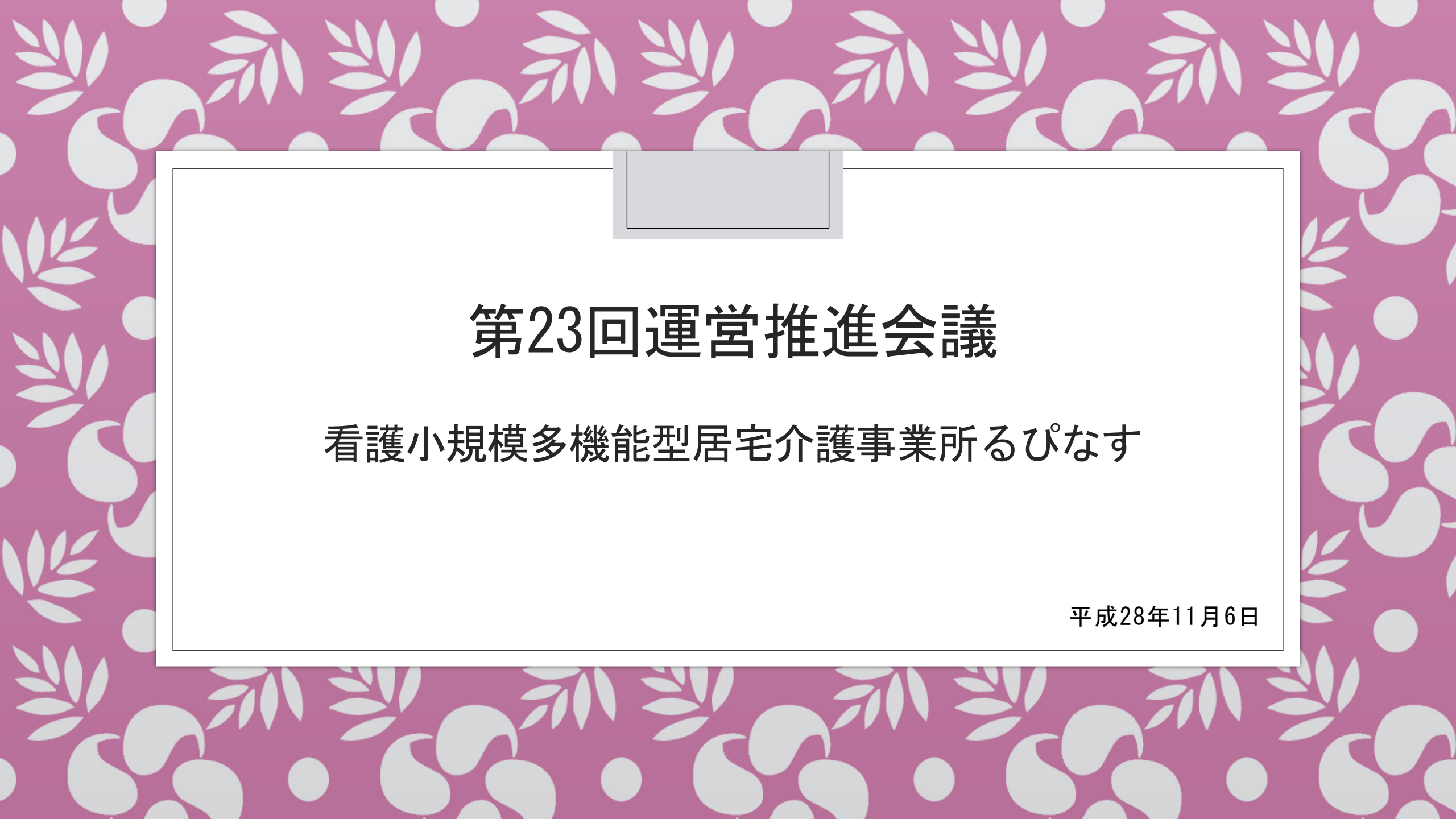




第23回運営推進会議

看護小規模多機能型居宅介護事業所るぴなす

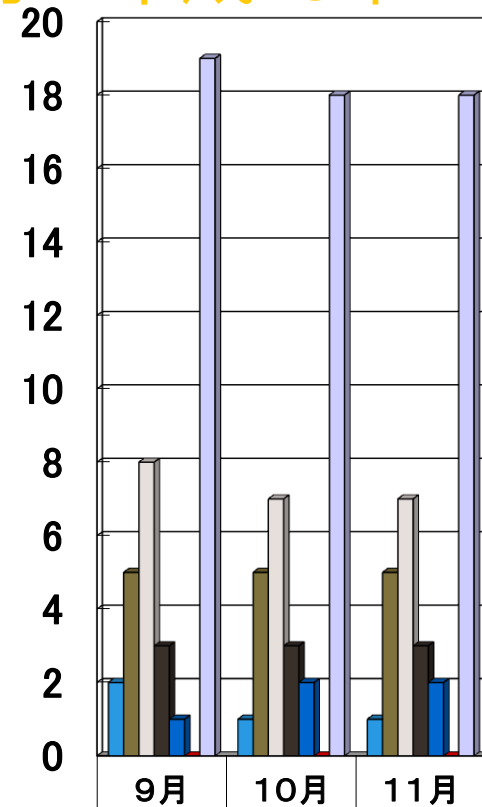
平成28年11月6日

第23回運営推進会議

- るぴなすご利用者現況報告
- 活動報告
- サービス評価について
- その他質疑応答・要望等

登録利用者数

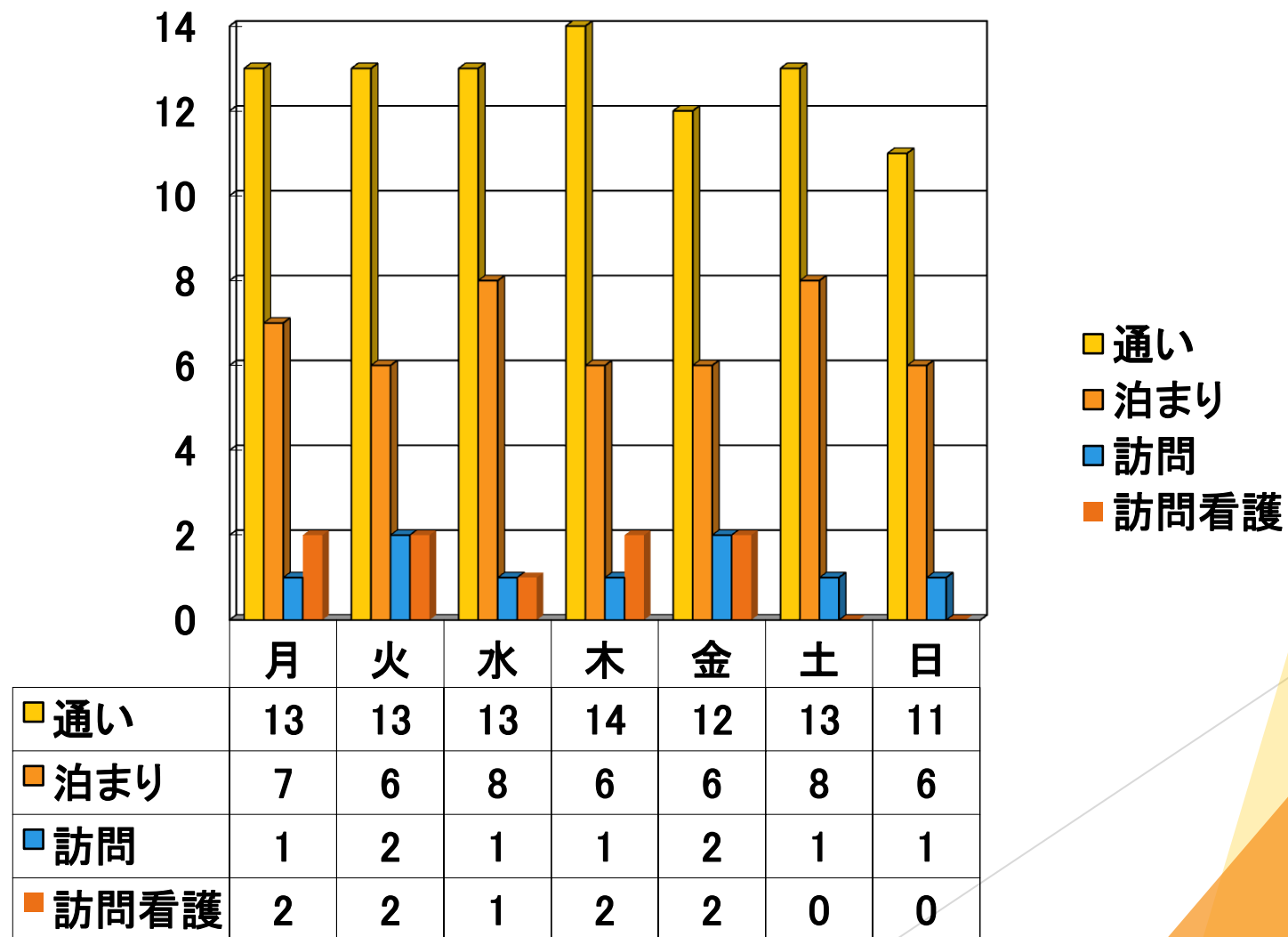
平成28年9月～平成28年11月



要介護1	2	1	1
要介護2	5	5	5
要介護3	8	7	7
要介護4	3	3	3
要介護5	1	2	2
申請中	0	0	0
合計	19	18	18

- 要介護1
- 要介護2
- 要介護3
- 要介護4
- 要介護5
- 申請中
- 合計

平成28年11月 曜日別利用者数



サービス評価

看護小規模多機能型居宅介護事業所は、運営推進会議をおおむね2月に1回以上開催することとされているがサービスの改善および質の向上を目的として、自ら提供するサービスについて評価・点検（自己評価）を行うとともに、自己評価結果について、運営推進会議等において第三者の観点からサービスの評価（外部評価）を1年に1回以上行う。

サービスの質の評価の客観性を高め、サービスに質の改善を図ることを目的とし、結果の公表を行うことが義務付けられおり、利用者に対するサービスの提供にあたり、職員に対し、十分意識付けを図ることが求められている。

サービス評価

スタッフ個別評価

●これまでの取り組みやかかわりを自らに向き合い、振り返ります。個人作業(11月中旬まで)

事業所自己評価

●各自が取り組んだ「スタッフ個別評価」を持ち寄り、全体で話し合い、それぞれの考えや実践、項目に関する捉え方の違いなどを話し合い、その中から改善の方策を考えます。事業所のコミュニケーションの場ともなります。(11月中旬～下旬)

外部評価

●運営推進会議で話し合います。(12月～1月)
「できている」「できていない」という結果のみで判断するだけでなく、事業所が真摯に自らの取り組みを振り返り、質の向上を図っているか確認します。
地域が日頃感じていることと事業者自身が考えることとの違いについて話しあい、事業所の課題や今後の方向を見出します。(3月)

評価の公表

サービス評価のポイント

- ◆スタッフ全員が自らを振り返り、自己評価を行うこと(スタッフ個別評価)
- ◆スタッフ個別評価とともに、事業所全体で振り返り、話し合い、共有すること(事業所自己評価)
- ◆運営推進会議で、事業所自己評価の結果を報告し、かつ、地域からの意見を頂き、運営に反映させること
- ◆自己評価及び運営推進会議による評価を毎年繰り返しながら、質の向上を図っていくこと
 - ⇒ 評価をスタッフ全員で行い話し合うことでチーム作りになり、提供しているサービスの確認になる
 - ⇒ 地域の方々より事業所に対する理解が促進される
 - ⇒ 外部評価を行う運営推進会議に行政や地域包括支援センターが参加することで、理解が促進される

今後の予定

11月 家族交流会

12月 クリスマス会

議事録

- ▶ 開催日時：平成28年11月6日(日) 11:00～11:50
- ▶ 出席者：地域包括センター・小石様，自治会副会長・寺尾様，民生委員・大嶋様，
- ▶ ご利用者ご家族
- ▶ 法人代表・斎藤先生，法人総務・物江，看護小規模管理者・小林
- ▶
- ▶
- ▶ 斎藤先生より
- ▶ ・地域包括ケアシステムでは、高齢者だけでなく障がい者，子ども，ガン末期、地域で支援
- ▶ を必要としている人の相談窓口、小規模多機能が地域の中での役割を果たすように、と
- ▶ 言われています。地域で連携していく為に、運営推進会議は大切な会議ですので、今後と
- ▶ も宜しくお願いします。これから地域の駐在所，消防署，コミ協の方等にも出席して頂き、
- ▶ 広げていきたいと考えています。

議事録

2、看護小規模多機能ご利用者現況報告

- ・登録利用者数 18名 (25名登録なので、余裕あり。)
- ・通い11～14名, 泊り6～8名 ・訪問1～2名 ・訪問看護1～2名

通い中心で制度が始まりましたが、通い・泊り・訪問、順位を決めず、通いたくなければ訪問中心の方がいても良く、求めていることと必要性を考慮してサービスを提供するように変わりました。

3、活動報告

○行事, 日頃の様子をパワーポイントで写真を見て頂きながら報告する。

- ・10月 ぶどう狩り・・・3グループに分かれて出掛けました。一緒にご家族も参加して下さいました。参加された吉田様に感想をお聞きしました。
- ・干し柿作り・・・慣れた手つきで皮むきをされました。現在、干しているところです。
- ・外出・・・鳥屋野潟公園へ紅葉を見に出掛けました。
- ・歌・・・京王幼稚園のお母さんコーラスの方々がいらっしゃいました。
- ・お誕生会・・・Y様100歳になられました。お一人暮らしですが、お孫様の訪問, 斎藤先生の訪問診療, るびなすへ週2回の通い・掃除洗濯の訪問等、お手伝いをしています。テレビ電話での連絡（何かあればタッチするだけ）もご利用されています。問題等で、残念ながら今年度で活動が終わるそうです。

議事録

4 サービス評価

- ・ サービス評価の意義・方法の説明，ご協力をお願い
- ・ 現在スタッフの個人作業で自己評価中。その後スタッフで話し合い事業所自己評価、運営推進会議にて外部評価となります。

5 今後の予定

6、自己紹介と感想

- ・ 小石様：地域包括ケアシステムも変わってきており、地域の中で民生委員や包括支援センターもつながって支援していくことがわかりました。
- ・ 斎藤先生：その人へ何かしてあげるのではなく、その人と何ができるか。社会に参加できるよう一緒にやる、お手伝いする、というように変わっていきます。
- ・ 白井様：話が複雑でなかなかピンとこないですが、これからもよろしくお願いします。
- ・ 高橋様：話がどんどん進化してついていけないようですが、これからもっと進化が必要なのでしょう。大事なお父さんなのでこれからもよろしくお願いします。

議事録

- ・三富様：お世話になりいつも感謝しています。良いシステムがあり安心しています。
- ・寺尾様：会長が出張の為久しぶりに出席させて頂きました。運営推進会議のことは会長から役員会へ報告されています。地域の支援については自治会でも悩んでいるところであり、協力していきたいと思っており意識統一を図っているところです。
- ・大嶋様：相談の拠点ということで、知人妻の介護で介護疲れがあり、こういう所があると話しました。

～るぴなす祭りのDVD視聴～
家族交流会



ありがとうございました(*^_^*)